

高校生 × 鳥取県庁「とっとり未来創造タスクフォース」座談会

対談で紡ぐまちの未来、 自分の未来

米子で生まれ育ち、大人への扉の前に立つ3人の高校生が、鳥取県「とっとり未来創造タスクフォース」の職員2人と、米子や自分たちの未来について語り合いました。



「とっとり未来創造タスクフォース」とは

昨年7月、鳥取県庁の中に新たに創設された部署。30代までの若手職員だけで構成され、住み続けたい鳥取県の実現に向けて、高校生や大学生を含む県民の若い世代とともに政策を考える。



いま興味があることは？
その先への不安はある？

豊田 大学進学を考えていますが、将来の職業がイメージできません。好きな英語に関わろうと思うと進路の選択肢が幅広く、志望校も学科も迷っています。

谷口 私も大学の文学部に進んだとき、職業は考えていませんでした。でも、専門家のもちで思い切り学べるのは大学ならでは。好きだと思うことを直感で選んでは。

矢倉 私も進路に迷い、どの仕事にも役立つ法学部を選びました。鳥取県庁のインターンシップに応募し、それが現在につながりました。

文城 私はグローバルユース国連大使に参加し、さまざまな社会における情報格差に関心を持ちました。それらを研究でき、留学制度も充実した大学を探しています。

谷口 大学に進むと多様な人々と関わり、世界が広がります。海外ならなおさ。

かです。



文城柚那さん
米子北斗高校
普通科3年生。
好きな教科は世界史。



谷口小春さん
未来創造タスク
フォース所属。
県外の大学を卒業後、新卒で入庁し6年目

現状を目的の
な現状を目の
当たりにする

矢倉 参加されたプログラムは、自分で探されたのですか？

文城 担任の先生の紹介です。

矢倉 みなさん、自分の関心があることに對してとてもアンテナが高いと感じます。

高橋 私はいま会計を学ぶのがとても楽しいので、進学してより深く勉強したいと思っています。また、米子市主宰の「YONAGO まちなかハイスクール」で「歩いて楽しいまちづくり」を考え、地域貢献にも興味を湧きました。

谷口 会計のスキルは、将来、地域活動に参加されても、とても喜ばれると思います。ぜひ米子の未来も考えながら、その強みを伸ばしてください。

「こうなったらいいな」
米子のまちに思うこと

豊田 最も困っているのは公共交通の不便さです。私の自宅は最寄りのバス停まで徒歩10分、駅まで35分。そのため自転車移動が主ですが、天気が悪いと外出が面倒に感じます。

豊田みらいさん
米子西高校普通
科3年生。英語
が大好きで、世
界の人たちと交
流したい。

矢倉京さん
昨年度まで未来
創造タスクフォ
ースに所属。米
子市出身、入庁
4年目

高橋 彩さん
米子南高校商業
科3年生。主に
簿記を学ぶ。ワ
ープロ部所属。



矢倉 公共交通の利便性向上のためには、より多くの方に公共交通を利用してもらうことが不可欠です。路線バス・鉄道を活用したイベントの実施など、普段公共交通を利用しない人が利用するきっかけをつくることで、利用者の増加につながり、不便さの解消に近づくかもしれません。地域での共助交通の推進も可能性のひとつですね。

文城 私は学生が平等に挑戦できる「交換留学プログラム」を提案します。現在の国際交流プログラムに加え、中国、韓国の姉妹都市とも交換留学を行って米子市の全学生に公平にチャンスをつくれれば、学生の積極性が育まれ、地域の活性化につながると思います。

谷口 若いうちから視野を広げる重要性は、いっそう高まっていると思います。学生や若者のさまざまな挑戦を応援するのは大人の仕事なので、行政が関わるなら情報をしっかりと伝えたいと思います。

高橋 米子駅前に高校生が集える場所を設けたり、商店街のシャッター街を明るい雰囲気にするのにぎやかになって移住者も増えないでしょうか。そういう課題を大人たちともしっかり話し合い、地域を良くしたい。

矢倉 鳥取県は昨年、高校生以上39歳以下の県民が鳥取の魅力発信や地域活性化に取り組む「とっとり若者活躍局」を立ち上げました。先ほどの空き店舗のシャッターペイントも鳥取市で実施しました。

今年度もメンバーを募集するのでぜひ参加してください。

**米子の魅力とは？
発信のしかたも提案！**

豊田 この地域の魅力は、やっぱり自然だと思います。近年、大山や海など身近な自然に触れて、改めて良さを実感しました。自然を気軽に体験できるプログラムがあると、多くの人に楽しさが伝わると思います。

矢倉 「若者活躍局」の活動でモニターツアーが行われ、東南アジアの方が「雪を初めて見た」と喜んでいました。県外や海外の人たちの意見も参考になりそうです。

文城 私も米子の自然が好きです。都市部の高校生に、「学校の周りは畑と田んぼ」と話すと「うらやましい」と言われました。朝の空気がおいしくて好きです。

谷口 観光では「いまここ」でしかないこと」が良いとされます。田園風景のなかで早朝ヨガをする、景色も空気も感じてもらえると、そんな風に魅力をしっかりと残すのが大切だと思います。

矢倉 鳥取の農村部での子育てで「最高」という移住者もいます。もっとPRしたいですね。

高橋 米子は水に困らない。大山の水も、水道水もおいしい。それに歴史もあります。米子城など、もっと市民が親しめるようなイベントが増えるといいと思います。

谷口 地域の方が地元の魅力を体験するのはいいですね。県外に出

ると気付くこともあると思うので、また話を聞かせてください。

**多様な意見を交わし合い、
より明るい未来へ**

豊田 こうして大人や行政の方、他校の同級生と話す機会はなかなかありません。参加できて楽しかったし、さまざまな情報を得られて、とても有意義でした。

文城 今日の内容を改めて考えたし、話しながら「あと1年間、高校生活をもっと充実させて、いい形で大学進学できるように頑張ろう」と思いました。

高橋 同じテーマでも、私たち3人の意見が違ったり、同じだったりました。個々の目線が違うから、多様な意見が集まって地域がより良くなるのだと感じました。

矢倉 みなさんがいろいろと挑戦したり企画を考えられていて感心しました。鳥取の未来は明るいんじゃないかなと思います。

谷口 高校生のみなさんと話せて楽しかったし、アイデアもいただきました。私たちは未来創造タスクフォースという名なので、こういう未来をつくっていくか、学生のみならず、一緒に考える機会をつくっていきたいと思います。ありがとうございました。

Information
鳥取県 政策戦略本部
とっとり未来創造タスクフォース
鳥取市東町1丁目220
TEL0857-26-7668

Instagramは
こちら!

